

社団法人 高松青年会議所

**Action Now 2012**

～委員会紹介① 会員研修委員会～

**15名の新規入会者を迎えて**

こんにちは！

今月から高松JCの各委員会の紹介を行ってきたいと思います。

まず最初は、会員研修委員会です。

会員研修委員会は、高松JCに入会すると最初に配属される委員会で、各委員会に配属されるまでの1年もしくは1年半の間、JC活動についての基礎を学んでいきます。1月に15名の新規入会者を迎え、大所帯となりました。

では、会員研修委員会の実際の活動に迫ってみましょう。



2012年度会員研修委員会

**木村会員研修委員会委員長に聞く**

まずはじめに、本年度の会員研修委員会委員長の木村構作君に本年度の会員研修委員会の活動やJCに対する思いについて聞きました。

**Q 委員長の研修委員会への思いを教えてください。**

JCに対する考え方は入会して1年目の取り組み方ですべてが決まると感じております。委員会メンバー皆様が自分たちの家族、社員から応援される「ひと」になれるよう1年間取り組んでいきます。

**Q 本年の会員研修委員会の活動について教えてください。**

真の青年経済人として経営に関する勉強は当然ですが、「ひと」としての考え方を含め委員会で学んでいきます。事業に関しましては対内事業ばかりですので、他委員会の対外事業に積極的に参加させていただき、コミットしていきます。

**Q 委員長は本年はJCライフの最終年度（卒業年度）ですが、高松JCメンバーに今後期待する事を一言お願いします。**

私たちは思い出を語る団体ではありません。未来を語る団体です。提言も一方通行の「発信」、「伝播」は止めて、市民の方が喜び実行してくれる提言が今後必要かと思います。



木村 構作（きむら こうさく）  
（特別顧問兼会員研修委員会委員長）  
四国警備保障（株）  
代表取締役社長

## 委員会メンバー紹介

それでは、本年度の会員研修委員会のメンバーを紹介していきましょう。  
委員会メンバーを対象に事前のアンケートを実施し、高松JCについての思いの丈を語っていただきました。  
写真下の記載は順に「①氏名②会社名③抱負④自己PR」となっています。



- ①平井 琢三（ひらい たくそう）（副委員長）
- ②ワイン・アンド・チーズ・コンシェルジェ  
代表取締役
- ③卒業年度なので、今まで経験したことを、一人でも多くのメンバーに伝えていこうと考えています。特に研修委員会のメンバーには、将来のリーダーになってもらえるよう鍛えさせていただきます。
- ④残りわずかなJCライフを悔いの無いようにしたいと思います。ただ、思い出づくりよりもどれだけ成長できるかが重要だと思います。



- ①岩野 哲（いわの さとし）（幹事）
- ②岩野司法書士事務所  
司法書士
- ③木村委員長の下で幹事をさせていただくことになりましたので、1年間、精一杯ついていき、たくさんのことを学び、吸収したいと思います。また、昨年私が研修委員会等で学んできたこと等を、新入会員に少しでも伝えることができるよう頑張りたいと思います。
- ④自分では、積極性や明るさが持ち味なのかなと思っていましたので、周りの人達を明るく楽しくできればと思います。



- ①藤沢 裕一（ふじさわ ゆういち）（副委員長）
- ②ファンホーム（株）  
代表取締役
- ③これまで諸先輩方よりご指導いただいた多くの知識や経験を仕事、家庭、人生で活かすことはもちろん、新入会員を中心に今後の世代に伝えていきます。
- ④私は香川県内を中心とした住宅の販売及び店舗建設をお手伝いさせていただき会社を経営しております。高松JCに入会して8年が経ちましたが、そこで得た経験や体験が大きく役立っています。益々事業を発展させ、地域や市民の皆さまにお役に立てる会社となるよう日々精進しています。



- ①伊賀 俊一郎（いが しゅんいちろう）
- ②アセッターズ（株）  
主任
- ③地域社会に貢献し、メンバーと共に活動することにより気づきや学びを得たいです。
- ④若いので何事にもチャレンジしていきたいと思っています。失敗もあるとは思いますが、しっかり反省し次に活かせるように前向きに行こうと思っていますので今後ともよろしくお願い致します。



- ①喜久山 知哉 (きくやま ともや)
- ②(株)日進堂  
代表取締役社長
- ③JCでの活動を通じ、自分自身を成長させる事、そして様々な業種の方々との交流を通じ、視野を広げていきたいです。
- ④バイタリティー・元気をモットーに人と人との絆を大切に、何事にも全力投球で頑張っていきます。



- ①樫原 弘 (かしはら ひろし)
- ②西日本放送(株)
- ③人間構築をして、良い所を学び、自身を向上させる。
- ④地元企業として、地域を活性化させ、活気のある高松市を目指していきたいと思っております。



- ①二川 晃一 (ふたがわ こういち)
- ②日涉塗料(株)  
営業部部长
- ③JC活動の抱負は、皆さんと仲良く頑張って、友情を育み、40歳までに、会社を立派に担えるだけの実力を身につけ、継承することです。今年のコットーは、「鍛錬と創意工夫」です。皆さんの頑張りを励みに、できる努力を重ね、努力が実っていく一年にしたいです。
- ④JC活動で新たな経験を重ねながら、学んだ事を、会社や生活の中で活かせる様に努力して参ります。今後とも、ご指導、ご鞭撻、共に学んで頂きます様、宜しくお願ひ申し上げます。



- ①片山 将光 (かたやま まさみつ)
- ②(株)百十四銀行  
副調査役
- ③メンバーの方々や地域の方々との出会いを大切に、地域経済が活性化することを目的とした活動をやっていきたいです。
- ④地方銀行に勤務しており、地域経済への貢献策企画している部署でいます。  
お客さまのビジネスモデルを理解し、最適なサービスを提供することを心がけております。「さすが百十四銀行さん」とお客さまに言っていただける時が仕事をしていて一番幸せを感じます。今後も、お客さまの経営支援をお客さまの立場に立って行いたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。



- ①鎌田 長明 (かまだ たけあき)
- ②鎌長製衝 (株)  
代表取締役副社長
- ③・高松でのネットワーク作り  
・国際的なネットワーク作り  
・地域への理解を深める  
・個人の修練
- ④・IT企業も経営しているのでITには明るいと思います。  
・環境機器を製造しているので、環境ビジネスにも明るいと思います。  
・英語は困らない程度には話せます。中国語を勉強中です。  
・高松ASPAC以来マカオJCやシンガポールJCなどにも知人がいます。



- ①神原 信之介 (かんばら しんのすけ)
- ②(株)ゼムス  
取締役副社長
- ③同世代の仲間と出会い、共に学ぶ
- ④自分は信之介と変わった名前(?)を父から頂きましたが、残念ながら、自分が「信じるものって何?」という現状です。40歳までに惑わない自分作りを目指して頑張ります。  
年上も年下もなく、いろいろ教えてやって下さい。今後ともよろしくお願い致します



- ①川田 一作 (かわだ いっさく)
- ②西日本放送サービス (株)  
主任
- ③今年に入会一年目、研修という立場ですので出来る限り委員会、例会には参加し、同期と共に学び、成長できる一年にしたいです。「為せば成る」の精神で何事にも挑戦していきたいと思います。
- ④何事にも自分の都合のよいように考えてしまう性格で、常に前向きに行動を心がけています。また、営業という仕事柄か常に色々な事に興味があり、好奇心旺盛な33才です。  
今後自分が成長できる場だと思い入会しました。今後ともよろしく申し上げます。



- ①児島 伸明 (こじま のぶあき)
- ②(株)TACT  
代表
- ③学び、気づきにより人間力の向上と全てにおいてのバージョンアップ
- ④「出逢いは宝」 ~人の喜び、我が喜び~  
ご縁がありお逢いさせて頂く方々へ感謝するとともにその方々に対して私がどのような事でお役に立てるかを常に考え、実行しています。



- ①小林 龍志（こばやし りゅうじ）
- ②（有）小林工業所  
代表取締役社長
- ③多くの仲間を作り、人からしっかりと学び自分自身を向上させる。
- ④時間厳守の誠実な男です。  
任された仕事はとことん取り組みます。



- ①新川 功雄（しんかわ いさお）
- ②新栄港運（有）  
営業課長
- ③地域社会の一員として地域に貢献できる人間になりたいと思います。
- ④未熟な点が多くご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。  
アルコールがあまり強くありませんが、できる限り面白くなれるよう頑張りますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



- ①佐々木 利恵（ささき りえ）
- ②（株）エス・アール・シー  
常務取締役
- ③仲間と共に切磋琢磨する中で、常に自己成長を目指し、自己・仲間という「点」から地域・社会という「面」へ、取り巻く人々と笑顔の輪を広げたい。
- ④サバサバした男っぽい性格の私ですが、数少ない女性メンバーとして（やんわりとした雰囲気を醸し出しつつ（←ここが一番がんばり所！））女性らしい観点からも意見を述べていきたいと思ひます。  
今後ともよろしくお願い致します。



- ①谷口 雄紀（たにぐち ゆうき）
- ②谷口建設興業（株）
- ③歴史ある高松青年会議所に入会することができ、大変嬉しく思っています。まだ若く経験も少なく何も持ち合わせていない私ですが、JCの活動の中で多くの事を学び、多くの経験をつみ、なにより“貪欲”に自分自身を成長する機会に出会い続けていきたいと考えています。そして自分の生まれ育った高松、香川、そして日本のために力を出しつくる人材になれるように精進していきたいと思ひます
- ④高松が大好きです。僕自身、主軸は“楽しく”“面白く”生きてゆければと思ひ、もっと勉強し活動してゆければ、それが地域への貢献になるのではないかと夢のような野心のような思ひを胸にひめています。楽しく明るく活動できるように、時には苦しく辛い壁に出会うことも多々あると思ひますが、前向きに上向に進んでいけるように頑張っていきたいです。



- ①野口 知告 (のぐち ともつぐ)
- ②(有) 四国ベンディング  
専務取締役
- ③自分なりに精一杯努力し感謝の気持ちを忘れず一社会人として成長したいと思います。
- ④明るさと元気



- ①松岡 敬三 (まつおか けいそう)
- ②(株) イーグルハウス興業  
代表取締役
- ③仲間と一緒に人間力を学び、共に成長したい。
- ④経営者となって二年目。まだまだ経営や社会人として未熟な所がありますが、先輩、同期と共に一生懸命学んで参りたいと思います。  
よろしくお願い致します。



- ①東山 直樹 (ひがしやま なおき)
- ②青木・東山合同事務所  
土地家屋調査士
- ③JCの会合やイベント等、他様々な活動へ積極的に参加し、一期一会の気持ちで頑張りたいと思います。
- ④99%の可能性があっても、1%の方を信じてしまうが、壁にぶつかったら、左右に動くような人間です。



- ①松内 一真 (まつない かずま)
- ②(株) 松内組  
工事主任
- ③人と人との出会いを大切にしていきたい。
- ④まだまだ世間を知らない未熟者ですので今後とも、宜しくお願いします。



- ①藤原 庸輔 (ふじわら ようすけ)
- ②(有) 一泉料理センター  
営業
- ③学びの場で修練を積み自分自身が成長する。  
学んだことを自分のものにして会社に持ち帰って会社を成長させて後に社会に貢献出来るよう頑張ります。
- ④一つのことを突き詰めてやっていく性格なのでまずは一年間JC活動を突っ走っていきたいと思います。

## 委員会の様子

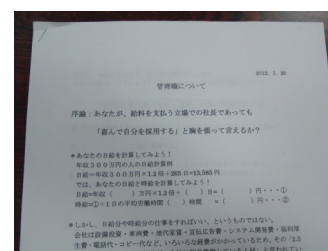
1月26日（木）の委員会では、「管理職について」というテーマで木村委員長の熱い講義が行われました。

まず、木村委員長が、「あなたが、給料を支払う立場の社長であっても『喜んで自分を採用する』と胸を張って言えるか？」とメンバーに問いかけました。メンバーは自分の会社における自分の仕事ぶりを真剣に思い返していました。

また、委員会では、「上司の関心の高いことをタイミングよく把握していくためにはどうしたらよいか?」、「（仕事の）段取りが

下手な部下にはどう指示する?」、「（仕事の）抱え込む部下にはどう指示する?」などのテーマについてグループディスカッションが行われ、各自が自らの経験を思い返しながらかつ熱い議論が交わされました。

その他にも、自分を成長させるためには自己啓発が必要であること、仕事に対する心構えなどについて、メンバー各自が再認識していました。メンバーの会社の立場は皆異なりますが、「管理職」というフィルターを通して自分の仕事を見つめ直す良い機会となりました。



## 会員研修委員会のスケジュールについて

本年度、会員研修委員会は、右に示すようなスケジュールで委員会運営を行おうと考えています。

内容は、J.Cの基本となる「ロバート議事法」「BIBLE OF JAYCEE」をはじめとして、会社経営に必要な「決算書」、「人材育成」、「日本経済」などに関する幅広い知識の習得のための講義、「ディベート」、「コーチング」などの個人のスキルアップを目的とするセミナーなど多岐に渡っており、毎回委員会に出席すれば多くのものを会社に持ち帰り、今後のビジネスに活かしていけると思います。

また、7月には委員会合宿も計画されており、楽しく有意義な企画を検討中とのこと。

木村委員長は、本年末でJ.Cを卒業することもあり、委員会運営には並々ならぬ決意があるようです。委員会メンバーは本年末にはきっと逞しく成長していることでしょう。

日時	委員会名等	議題等	
1月11日	水	第1回委員会	人に感謝する心について
1月26日	木	第2回委員会	管理職について
2月7日	火	第3回委員会	今後のまちづくりについて
2月22日	水	第4回委員会	ロバート議事法 BIBLE OF JAYCEE
3月13日	火	第5回委員会	ASPACについて
3月29日	木	第6回委員会	経営について
4月10日	火	第7回委員会	決算書の見方
4月24日	火	第8回委員会	ディベート会議
5月16日	水	第9回委員会	事業計画作成について
5月30日	水	第10回委員会	組織について
6月12日	火	第11回委員会	BIBLE OF JAYCEE
6月26日	火	第12回委員会	コーチング
7月11日	水	第13回委員会	一人の人間として
8月9日	木	第14回委員会	会社の人材育成
8月24日	金	第15回委員会	日本経済について
9月6日	木	第16回委員会	まちづくり
9月20日	木	第17回委員会	ビジネス成功に向けて
10月5日	金	第18回委員会	(出向者)
10月18日	木	第19回委員会	3分間スピーチ
11月2日	金	第20回委員会	ディスカッション
11月14日	水	第21回委員会	3分間スピーチ

〒760-0029

高松市丸亀町2番地13

高松丸亀町式番街3号館4階

電話: 087(811)4677

FAX: 087(811)4678

電子メール: jc125@mail.netwave.or.jp

社団法人 高松青年会議所

ホームページもご覧下さい。  
<http://www.takamatsu-jc.com/>

次号(3月号)は委員会紹介第二弾です。

委員会紹介第二弾は、

「総務・広報委員会」

「青年経済人育成委員会」

です。各委員会の委員の生の声をお伝えします。

3月号の発信予定は、

2012年3月5日(月)

です。お楽しみに!

## あとがき

第2号は会員研修委員会でしたがいかがだったでしょうか?  
高松JCの入会者は最初に必ず会員研修委員会に配属されます。入会式は年2回、1月・7月にあります。この会員研修委員会でJCの基本理念と知識の習得をし、各委員会に配属された後は明るい豊かな社会の実現に向け、運動を展開していきます。会員研修委員会は、高松JCでは、まちの発展を真剣に考え行動できるひとの育成機関として位置付けられています。

このたび、会員研修委員会の皆様を紹介するにあたり、会員研修委員会の委員会にオブザーブ参加させて頂きました。

委員会中は凄く緊張感があり、委員長を中心としてスタッフの一体感があり、委員の皆様は顔合わせしてまだ間も無いのに仲が良い印象を受けました。今後の高松JCを背負うのに相応しい人財の皆様でした。最後に会員研修委員会の皆様よりフレッシュな生の声も聞けて私達も入会当時の事を思い出しました。やはり「初心忘るべからず」だと思います。

第3号の委員会紹介は、総務・広報委員会、青年経済人育成委員会です。楽しみにして下さい。



総務・広報委員会 木村和宏  
石井孝典